# 88 紙皿UFO





材料の手に入りやすさ	普
つくりやすさ	易

#### 製作時の工夫

- 紙皿を重ねる。
- ・紙皿の大きさを変える。
- ・容器の大きさを変える。
- ・容器を貼る位置を変える。
- 輪ゴムをつないで長さを変える。
- 輪ゴムの太さを変える。
- ・輪ゴムを2重,3重にする。

### 遊び方の工夫

- ・輪ゴムを引っ張る強さを変える。
- 輪ゴムをねじる。
- ・引っ張るときの紙皿の傾きを変える。
- ・どこまで飛ばせるか距離を競う。
- ・的を倒して遊ぶ。
- ・紙皿を逆向きにする。

扱う自然事象	風,ゴム
材料	紙皿1枚,ゼリーの容器1個,割り ばし1膳,輪ゴム1本
用具	はさみ,セロハンテープ
	(1) 紙皿のふちに切り込みを入れ る。
つくり方	(2) 紙皿の中心にゼリーの容器を貼り付ける。
	(3) 割りばしの細いほうに輪ゴムを 結んで,動かないようにテープでと める。
遊び方	・紙皿の切り込みに輪ゴムをひっかけて,手前に引っ張る。パッと手を放すと,勢いよくUFOが飛んでいく。

## 予想される子どもの気付き

- ・輪ゴムを強く引っ張ったほうが、勢いよく飛ぶよ。
- ・小さい紙皿のほうがよく飛ぶよ。
- ・容器を乗せると、まっすぐ飛ぶよ。
- ・紙皿の真ん中に容器を乗せると、よく飛ぶよ。
- ・のびたゴムがもとにもどる力で飛んでいるみたい だよ。
- ・勢いよく飛ぶよ。ゴムの力ってすごいんだね。
- ・引っ張るときに紙皿を少し斜めにすると,まっすぐ飛ぶよ。
- ・輪ゴムを2つつなげてみたら,もっとよく飛んだ よ。

製作時間の目安 15分

#### 参考文献

1) 岡俊彦,『リサイクル・ネイチャー素材で作る小学生のアイディア工作』,学習研究社,2004年,p.56